



# 海と共に

発行 宮城県漁業協同組合 〒986-0032 石巻市開成1番27 TEL0225(21)5711 FAX0225(21)5640



● 気仙沼港

## 主な内容

- 平成19年度水産青年フォーラム開催
- 第13回全国青年・女性漁業者交流大会
- 海保、2007年海難事故等の発生と救助状況等を公表（全漁連情報）
- 共販情報
- 主な一般経過
- 第12回経営管理委員会開催
- 第13回経営管理委員会開催
- 平成19年度第1回臨時総代会開催
- 第14回経営管理委員会開催
- 本所事務所・石巻総合支所事務所移転並びに  
塩釜総合支所信用共済店舗開設

## 平成19年度 水産青年フォーラム開催

宮城県漁協青年団体連絡協議会(会長 三浦千加良 気仙沼地区 階上所属)は2月19日「水産青年フォーラム」を秋保温泉ホテル岩沼屋で開催しました。各地区研究会青年部の皆さんはじめ、県・在仙系統団体である漁業共済組合・漁船保険組合・漁業信用基金協会・共水連と宮城県漁協から総勢164名の参加がありました。

今年、基調講演で宮城県農林水産部鶴飼次長より「グローバル化時代における宮城の水産業」と題して講演があり、世界経済の流れ等幅広く見つけながら、先を読んだ漁業生産がこれから必要になってくるとの指摘がありました。

また、宮城県漁船海難防止協議会(事務局 宮城県漁協) 大島事務局長より海難防止講習があり、自動膨張式で着やすいライフジャケットの紹介と漁協で安価に斡旋していること、4月から一人乗り漁船は着用義務化になることなど話がありました。

この後、会員はそれぞれ、のり、かき、若布昆布、磯根資源、漁船漁業資源管理、ほたて、ほや各分科会に別れ、自分たちの漁業について意見を交わし、情報の交換を行いました。今年、特に、宮城県水産高校から当フォーラムへの参加依頼があり、2名の先生が参加して漁業者との意見交換に加わりました。

翌日は、行政・系統懇談会を開催し、青年部各地区代表者と県・系統で漁業問題等について意見を交わし一切を終了しました。



フォーラムを進行する三浦会長(正面中央)

## 第13回 全国青年・女性漁業者 交流大会 本県代表者が栄えある賞を受賞

去る、3月5日東京都の「虎ノ門パストラル」において、第13回全国青年・女性漁業者交流大会が開催され、本県代表として宮城県漁協青年団体連絡協議会と宮城県漁協女性部連絡協議会より各1名が地域の取組み等について発表いたしました。

両団体を代表して発表に臨んだ2名については、昨年の8月24日に開催された宮城県青年・女性漁業者交流大会にて最優秀賞を受賞され推薦された方々であり、《松島支所青年研究会の高橋征信さん》、《雄勝町東部支所女性部の清水みや子さん》が取組みの成果を全国に対し発信しました。

高橋征信さんは「松島産かきの魅力を伝え消費者との交流をめざして」をテーマに、ノロウイルス風評被害により漁獲金額の減少に繋がっている現状を踏まえ、消費者とのふれあいを通じて松島産かきのおいしさを改めてPRするべく、「第1回松島大漁かきまつり in 磯島」を企画・開催した結果、消費者との繋がり的重要性を再認識するとともに、これまでも増して消費者に望まれる安全・安心な松島産かきの生産に取り組むことの必要性等について発表し、農林中央金庫理事長賞を受賞いたしました。

一方、清水みやさんは、『「着よう！着せよう！」ライフジャケット着用率100%を目指して』をテーマに、漁業後継者不足により着業漁業者が高齢化する中、一人乗りの漁船で出漁することにより海中転落事故等が発生している現状を踏まえ、「家族の命を守るため女性部一丸となり取り組もう」をスローガンとして、ライフジャケット着用推進運動を開始した経緯、さらにはPR効果の急速な広がりによる着用率の飛躍的向上等について発表した結果、水産庁長官賞を受賞いたしました。

尚、ライフジャケット着用推進運動については、雄勝町東部支所女性部の取組みを契機に、県下各地で「ライフジャケット推進委員」が誕生しており、漁業者のライフジャケット着用率は向上してきております。

皆様もライフジャケットの着用を是非ともお願いいたします。



漁業者交流大会で発表する（高橋征信さん）



漁業者交流大会で発表する（清水みや子さん）

## 海保、2007年海難事故等の発生と救助状況等を公表

海上保安庁は1月10日、2007年の海難及び人身事故の発生と救助状況等について発表した（速報値）。それによると海難及び人身事故による死者・行方不明者数は大幅に減少、過去10年で最小となった。

2007年の海難船舶隻数は2,575隻で前年に比べ31隻増加。プレジャーボートが927隻（対前年比95隻増、以下同）と最も多く、漁船795隻（97隻減）、貨物船358隻（12隻増）の順。

死者・行方不明者数は87人で、前年より21人減少。漁船の50人（9人減）、プレジャーボート22人（2人減）、貨物船11人（3人減）の順となっている。

また、船舶からの海中転落者のライフジャケット着用率は52%（9ポイント上昇）で、801人中419人が着用していた。船種別のライフジャケット着用率では、漁船は31%（3ポ

イント上昇）にとどまったが、プレジャーボート66%（11ポイント上昇）、一般船舶57%（11ポイント上昇）となっている。ライフジャケットの着用、非着用による生存率は、海中転落者のうち着用者の生存率が91%であるのに対し、非着用者は62%であることから、ライフジャケットの着用が生存率の向上に寄与していると考えられる。

詳細は海上保安庁のホームページで閲覧可能（<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kouhou/h20/k2008110/k080111.pdf>）。

※2008年4月1日からは、1人乗り漁船への乗船時には、適切な連絡手段を確保している場合でもライフジャケットの着用が義務化される。

（全漁連情報）

## 共 販 情 報

年明け後の乾海苔は冷凍網が生産の中心となりましたが、1月中旬以降、例年に比べ降水量が不足し、河川水の流入量減少、更に養殖漁場での適度な時化等が少なかったことにより、栄養塩が不足し、成育、色調共に思わしくない状況が続き、1月、2月は続けて数量、金額とも昨年を下回る結果となりました。更に、業務用として本県と競合している瀬戸内において一部成育状況が好転した地区などがあり、それらの影響もあり価格も安値傾向が続いております。今後、海況の好転が待たれるところです。

鮮かきは、1、2月にノロウイルス検査において陽性となる頻度が少なく、更に麻痺性貝毒も発生しないことや、ハウス食品によるカキンチューCMが1月から本格的に放送されたこともあり、量販店向けに生食用での供給が続き、安定した共販となりました。特に価格は1月に月の半数は1,200円/kgを超える価格で取引され、2月初旬は1,000円/kgを下回る価格で推移しましたが、10日過ぎより価格が上昇し一時は2,000円/kgを超える価格での取引になりました。このため、今年度鮮かき漁期での月平均価格は1月が最高という結果となっております。

ホタテ貝の1月、2月は例年並みの生産量となったものの、これまでの成育不良や死滅により2月末現在では例年を大きく下回り1万トンに届かない数量となっております。

若布共販は1月31日予定通り初入札会を開催いたしました。初入札に上場された数量は例年を大きく下回り、ボイル若布の製品換算で40tを下回る量の上場となりましたが、若布国内流通の主体である中国産若布への安全性の問題や、共販直前に発覚した鳴門若布混入偽装問題などにより、本県産若布への需要が高まり、品質に比べ価格は異常といえるほどの高値での取引となりました。2月中に実施した2度の入札会でもこの傾向は続き、共販数量は例年を若干下回っておりますが、塩蔵ボイル若布の価格は尻上がりに上昇し共販金額は昨年同期を50%以上、上回る実績となっております。



三陸地区わかめ全国共販入札会(若布流通センター)

### 平成19年度 共販品目別実績表

平成20年2月末現在

品目名	月別累計	数 量			金 額			平均単価		
		平成18年度	平成19年度	前年比	平成18年度	平成19年度	前年比	H18	H19	前年比
乾のり 単価： 円/100枚	1月末計	260,781,100	318,482,300	122%	2,366,756,539	2,515,742,363	106%	908	790	87%
	2月	154,824,300	134,349,600	87%	1,144,020,931	1,008,388,849	88%	739	751	102%
	合 計	415,605,400	452,831,900	109%	3,510,777,470	3,524,131,212	100%	845	778	92%
鮮かき 単価： 円/10kg	1月末計	2,911,744	3,434,352	118%	4,306,140,172	4,216,627,136	98%	14,789	12,278	83%
	2月	296,191	599,743	202%	167,211,227	644,166,920	385%	5,645	10,741	190%
	合 計	3,207,935	4,034,095	126%	4,473,351,399	4,860,794,056	109%	13,945	12,049	86%
ホタテガイ 単価： 円/kg	1月末計	11,756,202	9,356,508	80%	3,274,436,060	2,571,375,640	79%	279	275	99%
	2月	610,254	635,043	104%	184,558,791	185,095,558	100%	302	291	96%
	合 計	12,366,456	9,991,551	81%	3,458,994,851	2,756,471,198	80%	280	276	99%
塩蔵若布 単価： 円/10kg	1月末計	0	39,990		0	24,658,717		0	6,166	
	2月	258,270	219,801	85%	112,383,802	149,226,150	133%	4,351	6,789	156%
	合 計	258,270	259,791	101%	112,383,802	173,884,867	155%	4,351	6,693	154%

## 主な一般経過

- 12/26 第6回乾のり入札会(合同)  
28 常勤理事会  
1/ 4 かき新年初売り  
8 若布・昆布部会  
気仙沼・石巻総合支所合同会議  
9 第7回乾のり入札会(合同)  
10 石巻総合支所運営委員会  
水産試験研究機関の再編に係る説明会  
11 経理担当者会議  
15 第1回役員協議会  
16 第7回総合支所(塩釜・石巻)  
合同のり部会  
17 資産自己査定担当者会議  
すくい船びき網漁業合同委員会  
18 第8回乾のり入札会(B-3)  
宮城・岩手いさだ漁業代表者会議  
21 第7回支所長会議  
第12回本所かき部会  
22 第11回理事会  
資源管理型漁業実践協議会  
24 宮城県強い水産業づくり交付金事業  
に伴う打合せ  
25 第9回乾のり入札会(A-3)  
第2回監事監査(大島出張所)  
31 わかめ初入札会  
2/ 1 第10回乾のり入札会(B-4)  
4 第12回経営管理委員会  
6 網地島銀鮭生産者会議  
8 第11回乾のり入札会(A-4)  
9 総合支所合同かき部会  
12 第3回組合員資格審査委員会  
13 第2回わかめ入札会  
15 第12回理事会  
第12回乾のり入札会(B-5)  
22 第4回支所運営委員長並びに  
第8回支所長合同会議  
第13回乾のり入札会(A-5)  
23 第3回わかめ入札会  
26 第13回経営管理委員会  
29 第14回乾のり入札会(B-6)  
平成20年度漁期伊達のぎん関係支所  
・関係組合並びに生産者会議  
3/ 2 準消費貸借契約に係る支所長及び購買  
担当者会議

- 3/ 2 第6回監事会  
4 第4回わかめ入札会  
第8回総合支所(塩釜・石巻)  
合同のり部会  
5 平成20年漁期  
第1回伊達のぎん買受人会議  
若布部会総合支所合同会議  
運営委員長並びに支所長会議  
6 第15回乾のり入札会(A-6)  
11 第1回臨時総代会  
第14回経営管理委員会

## 第12回経営管理委員会開催

宮城県漁協は2月4日、本所に於いて第12回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告事項として次の9件が報告されました。

1. 一般経過報告
2. 第3・四半期事業実績
3. 株式会社女川魚市場第3・四半期事業実績
4. 外部出資
5. 総合支所・支所運営委員の委嘱
6. 全漁連監査結果報告
7. 余裕金運用状況及び資金繰りリスク管理
8. 融資状況
9. 諸要領の制定

続いて議事に移り、次の8議案が提案説明されました。

- 第1号議案  
監事監査結果に対する回答に関する件  
第2号議案  
第3回組合員資格審査委員会の招集に関する件  
第3号議案  
平成20年度宮城県強い水産業づくり交付金事業計画に関する件  
第4号議案  
嘱託職員就業規程の制定に関する件  
第5号議案  
100万円以上のリースに関する件  
第6号議案  
融資決定に関する件  
第7号議案  
信用供与等の最高限度額設定に関する件

## 第8号議案

宮城県に対する旧宮城県信漁連の不祥事に対する対応方策の進捗状況報告及び農林大臣官房検査部検査結果の改善状況報告に関する件

第1号議案は、経営管理委員会運営規程に基づき、監事監査結果に対し、回答することの承認を求めました。第2号議案は、経営管理委員会運営規程に基づき、第3回組合員資格審査委員会を開催することの承認を求めました。第3号議案は、平成20年度宮城県強い水産業づくり交付金事業計画の承認を求めました。第4号議案は、嘱託職員就業規程を制定することの承認を求めました。第5号議案は、経営管理委員会運営規程に基づき、リース契約を締結することの承認をもとめました。第6号議案は、定款に基づき、貸出案件調書（大口貸出先：3億円以上）のとおり貸付することの承認を求めました。第7号議案は、定款に基づき、平成19年度内における同一人自身（単体）及び受信合算対象者全体に対する信用の供与等の最高限度額の設定について承認をもとめました。第8号議案は、宮城県からの進捗状況報告の徴求及び農水大臣官房検査部からの改善状況報告の徴求に対する回答をすることの承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。

## 第13回経営管理委員会開催

宮城県漁協は2月26日、石巻ルネッサンス館に於いて第13回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告事項として次の5件が報告されました。

1. 一般経過報告
2. 平成19年度見込実績
3. 第2回監事監査結果報告
4. 余裕金運用状況及び資金繰りリスク管理
5. 融資状況

続いて議事に移り、次の8議案が提案説明されました。

## 第1号議案

組合員資格の決定に関する件

## 第2号議案

内部監査規定及び内部監査実施要綱の制定に関する件

## 第3号議案

融資決定に関する件

## 第4号議案

平成19年度第1回臨時総代会招集に関する件

## 第5号議案

平成19年度第1回臨時総代会提出議案に関する件

## 第6号議案

全国共済水産業協同組合連合会との共同事業契約及び業務委託契約の締結に関する件

## 第7号議案

組織及び職制規程の一部変更に関する件

## 第8号議案

主たる事務所及び従たる事務所の移転等に関する件

第1号議案は、組合員資格審査委員会の審査に基づき、組合員の資格等の承認を求めました。第2号議案は、内部監査の充実を図るため、合併時に制定された「内部検査規程」を廃止し、新たに「内部監査規程」、「内部監査実施要領」を制定することの承認を求めました。第3号議案は、定款に基づき、貸出案件調書（大口貸出先：3億円以上）のとおり貸付することの承認を求めました。第4号議案は、平成19年度第1回臨時総代会を招集することの承認を求めました。第5号議案は、平成19年度臨時総代会へ提出する議案の承認を求めました。第6号議案は、共済規程の変更に伴い、共同事業契約及び業務委託契約を締結することの承認を求めました。第7号議案は、組織及び職制規程を変更することの承認を求めました。第8号議案は、主たる事務所（本所）及び従たる事務所（石巻総合支所）の移転並びに塩釜総合支所信用共済店舗を開設することの承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。

## 平成19年度第1回臨時総代会開催

宮城県漁協は3月11日、塩釜総合支所に於いて第1回臨時総代会を開催しました。開会にあたり木村稔経営管理委員会会長が挨拶を行いました。議事は、宮戸西部支所尾形総代を議長に進められ、次の2議案が審議されました。

## 第1号議案

定款の一部変更に関する件

## 第2号議案

共済規程の変更に関する件

第1号議案は、主たる事務所（本所）及び従たる事務所（石巻総合支所）の移転並びに塩釜総合支所信用共済店舗を開設することに伴い定款の住所変更をすることの承認を求めました。

第2号議案は、改正水産業協同組合法の平成20年4月1日からの施行に伴い、共済規程を変更することの承認を求めました。

以上2議案が原案通り承認されました。



第1回臨時総代会(議長：尾形一男総代)

## 第14回経営管理委員会開催

宮城県漁協は3月11日、塩釜総合支所に於いて第14回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告事項として次の1件が報告されました。

1. JFマリンバンク平成19年度第4回実績検討会の開催結果

続いて議事に移り、次の2議案が提案説明されました。

## 第1号議案

主たる事務所移転に関する件

## 第2号議案

100万円以上のリースに関する件

第1号議案は、平成20年3月17日をもって主たる事務所（本所）を宮城県石巻市開成1

番27に移転することの承認を求めました。第2号議案は、経営管理委員会運営規程に基づきリース契約を締結することの承認を求めました。以上審議され、全議案可決承認されました。

## 訃報

○ 元宮城県漁業協同組合連合会代表理事会長の阿部國夫氏（享年88才）が2月18日逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

## 主な日程（3月26日～8月）

- 3/26 第15回経営管理委員会
- 4/4 宮城県水産会館竣工式（石巻）
- 4/8 塩釜総合支所信用共済店舗竣工式
- 4/23 第1回理事会
- 4/30 第1回経営管理委員会
- 5/7 第2回経営管理委員会
- 5/27 第3回経営管理委員会
- 5/31 総代選投票日
- 6/2 北部地区ブロック会議  
推薦委員選出協議会
- 6/3 中部地区ブロック会議  
推薦委員選出協議会
- 6/4 南部地区ブロック会議  
推薦委員選出協議会
- 6/9 推薦会議
- 6/10 第4回経営管理委員会
- 6/27 通常総代会
- 第5回経営管理委員会
- 6/30 株式会社水産会館総会
- 8/5 第1回臨時総会

## 本所事務所・石巻総合支所事務所移転並びに 塩釜総合支所信用共済店舗開設

建設中でありました宮城県水産会館並びに塩釜総合支所信用共済店舗が、それぞれ完成し、宮城県水産会館の移転新築に伴い当組合では「本所事務所」を石巻市内へ移転することとなりました。また、本所の石巻市への移転に伴い、「石巻総合支所」を本所所在地に移転併設、並びに新たに「塩釜総合支所信用共済店舗（塩釜総合支所信用共済課）」を開設することとなり、併せて機構の変更を実施いたしますので、下記のとおりお知らせ申し上げます。

新住所は以下のとおりです。（詳細については、概要図を参照願います。）

### 1. 業務開始日

**本所事務所** 全部門が揃っての業務開始は平成20年3月24日（月）となりますが、この日以前の部門ごとの業務開始日につきましては、下記をご参照ください。

**石巻総合支所** 平成20年3月24日（月）

**塩釜総合支所信用共済店舗** 平成20年3月17日（月）

### 2. <<本所事務所>>

新住所	〒986-0032 石巻市開成1番27 宮城県水産会館 2階				
新電話番号	0225(21)5711 (代表：総務部総務課)				
新FAX番号	0225(21)5640 (代表：総務部総務課)				
<各部門>		市外局番 0225			
部	課	直通電話番号	FAX番号	業務開始日	備考
検査室		21-5723	94-8881	3月17日(月)	3階
指導部	指導課	21-5740	21-5636	3月24日(月)	2階
	振興課	21-5744	21-5636		
総務部	総務課	21-5711	21-5640	3月24日(月)	2階
	経理課	21-5720	21-5650		
	企画審査課	21-5726	94-8881	3月17日(月)	3階
	管理課	21-5728	94-8881		
信用共済部	資金課	21-5713	21-5621	3月17日(月)	1階
	融資課	21-5715	94-8881		3階
	共済課	21-5724	94-8881		
経済事業部	販売一課	21-5732	21-5640	3月24日(月)	2階
	販売二課	21-5712	21-5652		
	購買課	21-5725	21-5640		

※合併担当部署は2階フロアとなり、指導部と同じ電話・FAX番号となります。

※信用事業の店舗は1階となり、本所資金課が業務を担います。

### <<石巻総合支所事務所>>

新住所	〒986-0032 石巻市開成1番27 宮城県水産会館 1階				
新電話番号	0225(21)5714 (代表)				
新FAX番号	0225(21)5644				

※石巻総合支所における共販（鮮かき）及び若布・乾海苔の集荷等は当分の間、現共販所（石巻市渡波字黄金浜36番）にて行ってまいります。

※石巻総合支所信用共済課（現：石巻市中央1-15-14）の業務は、本所資金課に移管となります。

## 《塩釜総合支所信用共済店舗》

新住所	〒985-0001 塩釜市新浜町二丁目9番32号
新電話番号	022(361)9210(代表)
新FAX番号	022(361)9201

※塩釜総合支所（総務課・販売一課・購買課）は現状通りであり、変更等はありません。



石巻市開成に完成した宮城県水産会館



塩釜市新浜町に完成した塩釜総合支所信用共済店舗

## 本所・総合支所 移転 概要図



宮城県水産会館（本所・石巻総合支所）



塩釜総合支所信用共済店舗